

※上記（ ）内は加工品番です。（以降、加工品番の記載を省略します。）

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

## 安全に関するご注意

### ！警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に行う。

施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

- 器具を改造しない。

落下・感電・火災の原因となります。

- 断熱材・防音材をかぶせた状態で使用しない。

火災の原因となります。

- 器具と被照射物は10cm以上（近接限度距離）離す。

近接限度距離内に被照射物が近くおそれのある場所（ドア開閉範囲の上、家具の上、クローゼット・押入れの中など）では使用しない。

過熱による火災の原因となります。

- 一般屋内用器具です。直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。

落下・感電・火災の原因となります。

- 粉じんの発生・滞留する場所（工場、地下鉄や建物内にある駅など）では使用しない。

火災・感電・落下・短寿命の原因となります。

- 水平天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付及び傾斜天井には取り付けしない。

落下・感電・火災の原因となります。

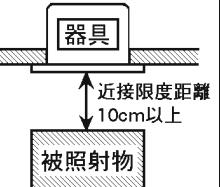
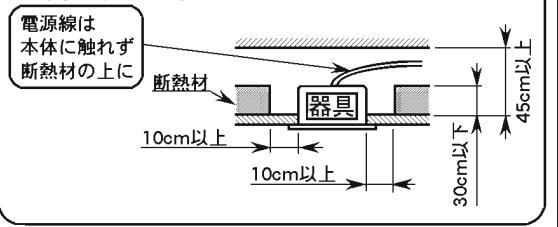
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。

指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。

- 送信電波が影響を与える可能性があるので、安全管理のため照明器具とLS/無線信号変換インターフェースは、ペースメーカー、植込み型除細動器などから22cm以上離して使用する。



器具は、断熱材・防音材・造営材等と下図の様な空間を設けて施工してください。



### ！注意

- 周囲温度は5°C～35°Cで使用する。

指定外の周囲温度で使用すると、火災または短寿命の原因となります。

- 熱がこもるような密閉した空間へは取り付けないでください。

火災の原因となります。

- 器具の取り付け、取り外しは手袋など保護具を使用してください。

けがのおそれがあります。

## 施工上のご注意

- ・部屋内と天井裏の温度差が大きく、器具に結露が発生するような環境では使用しないでください。  
不点・腐食・短寿命の原因となります。
- ・取付面がクロス貼りの場合、接着材が十分に乾燥してから器具を取り付けてください。サビや変色の原因となります。
- ・LEDにはバラツキがある為、同一商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- ・照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
- ・突入電流値は定格に記載の通りです。
- ・保守、メンテナンス時に個別に電源を遮断できるように、コントローラと照明器具の電気系統を必ず分けてください
- ・コントローラは調光する器具が見通せる場所に設置してください。
- ・コントローラは器具との見通し距離35m以内で正しい向きで設置してください。
- ※見通しとは、コントローラから照明器具が直視できる状態です。  
誤った施工状態では、電波の到達距離が低下します。尚、環境によっては35m以上は離れていても電波が届く場所がありますので、コントローラの操作は必ず制御する器具が見える所で行ってください。
- ・到達範囲内でも電波の特性により電波が弱くなる場所がありますので注意してください。
- ・LEDの電源ユニット及び本体とコントローラは、50cm以上離して設置してください。近すぎると操作が効かない場合があります。
- ・複数のマルチマネージャーExシステムを近接して使用される場合、影響を受け遅延が発生する場合があります。  
LED電源ユニット及び本体は、隣接するシステムのLS/無線信号変換インターフェースから6m以上離して設置してください。
- ・LED電源ユニットのスリットは本体、他の埋込型照明器具、金属性の造営材（梁、野縁など）、ダクト、ラインディフューザー、電気配線などから10cm以上はなしてください。コントローラによる操作が効かない場合があります。
- ・内装変更で遮蔽物が介在するなど、通信環境が変化した場合、操作が効かなく効かなくなる場合がありますので注意してください。
- ・コントローラは当社製品を使用してください。  
使用方法、注意事項については、コントローラの図面、取扱説明書、施工説明書を確認してください。
- ・コントローラがない状態でのペアリング解除には、ハンディライコンが必要です。  
解除方法についてはハンディライコンの取扱説明書を確認してください。
- ・ペアリング解除作業は天井より、電源ユニットを引き下ろした状態でハンディライコンの送信部を側面のスリットに近付けて（10cm以内）操作してください。

### ■下記のような使用環境では、動作しないことがありますので注意してください。

- ・天井材が金属製（メッシュ天井なども含む）や金属で補強された材料（鉄筋コンクリート）で出来ている。
- ・天井裏で周囲が、全て金属製の壁などで覆われている。
- ・コントローラとLED電源ユニット間に、金属や一部に金属を含む材料（網入りやLow-Eなどのガラス材、鉄筋コンクリートなど）で出来た電波を通しにくい障壁がある。）
- ・コントローラとLED電源ユニット間にある壁面内や天井内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
- ・コントローラの周辺が金属物で囲まれている。（スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど）
- ・操作する人の体の向いて電波を遮っている。
- ・コントローラの近くで直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
- ・コントローラの近く（10cm以内）でマイクロ波治療器を使用している。
- ・近くにテレビ、ラジオの送信所近辺の強電波地域又は各種無線局がある。

## システム動作に関するご注意

- ・コントローラとの組み合わせにより、約1%～100%の調光、2700K～6500Kの調色及び消灯ができます。
- ・器具を調光、調色するにはあらかじめペアリング設定が必要です。
- ・設定や詳細は、コントローラの取扱説明書を確認してください。
- ・システム上は本器具仕様の調光範囲外でもタブレット設定できますが、本器具仕様の範囲でしか動作しません。  
指定の範囲で使用してください。
- ・コントローラの電源が切断されたり、無線の混信により照明器具とコントローラ間の無線通信が遮断された場合でも、照明器具は通信遮断前の状態を保持します。但し、照明器具が調光消灯状態で通信が遮断した場合、5分後に100%点灯（色温度は通信遮断前の状態を保持）します。（フェールセーフ機能）  
通信が遮断した場合でも、調光状態を維持したい場合は、フェールセーフ機能をOFFにしてください。
- ・停電（瞬時停電を含む）からの復電後は、一時的に起動時の調光値と調色値（工場出荷時100%・6500K、設定により調光率と色温度変更可能）で点灯することがありますが、コントローラからの無線通信受信後（約1分後）に本来のスケジュール運転を再開します。
- ・本器具は任意のシステムと一度ペアリング設定すると、その他のシステムからの設定操作は出来ません。  
他のシステムで設定する場合は、ペアリングされているシステムで、事前にペアリング解除設定していただく必要があります。

### ■コントローラと組み合わせて使用した場合、下記のような現象が発生する場合がありますが異常ではありません。

- ・同一器具、又はシリーズ器具で点灯、及び消灯時のフェードの仕方に違いが出る場合があります。
- ・低い調光域では段調光のように動作する場合があります。
- ・調光した状態でコントローラの点滅スイッチを素早く操作した場合、100%点灯してから設定の調光状態になる場合があります。

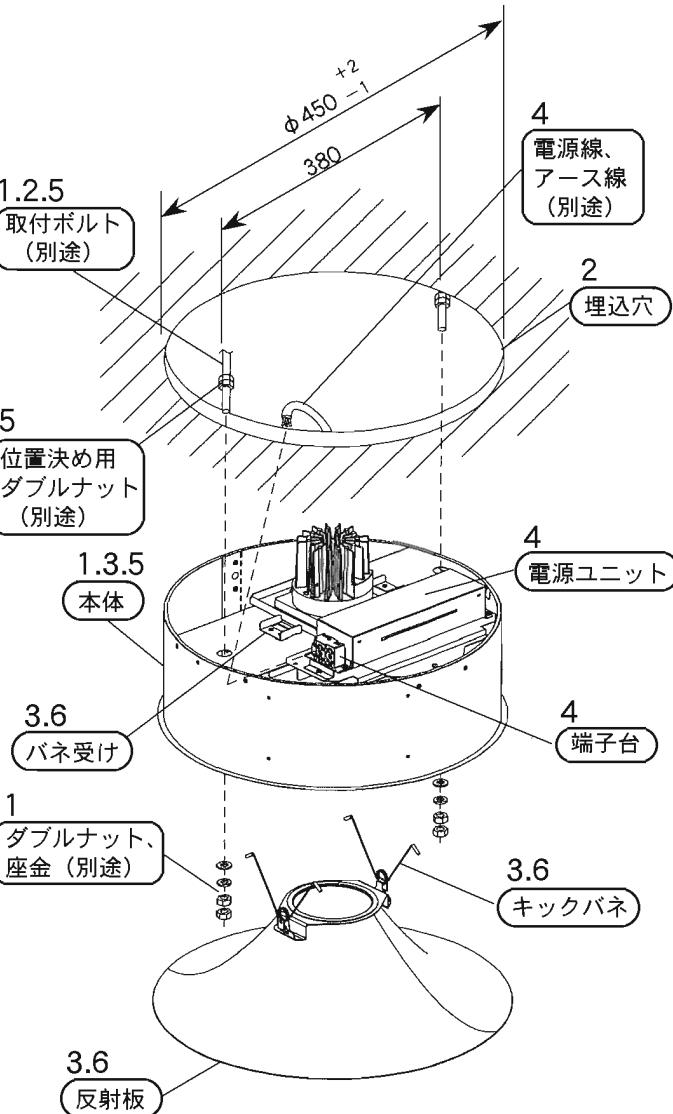
# 各部のなまえと取付方法



## 警告

施工は施工説明書にしたがい確実に行う。  
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。

・器具の取り付け、取り外しは手袋など保護具を使用してください。けがのおそれがあります。



## 1 取付前の確認

- ・器具質量(4.6kg)に十分に耐えるよう、ボルト取付部の強度を確保する。(取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。)  
**不備がありますと器具落下の原因となります。**

## 2 埋込穴の開口

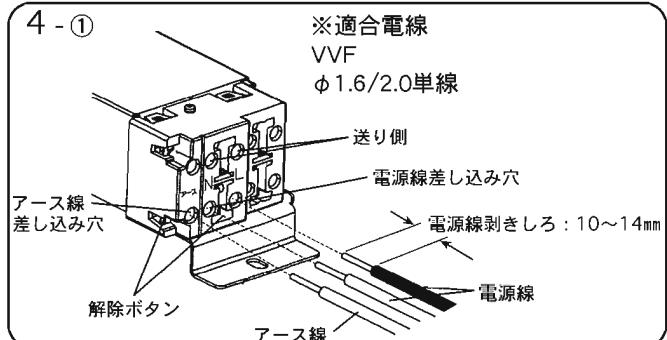
- ・埋込穴、取付ボルトを図のように用意しておく。

## 3 本体から反射板を外す

- ・反射板のキックバネをバネ受けから外す。(2ヶ所)

## 4 端子台に電源線・アース線の接続

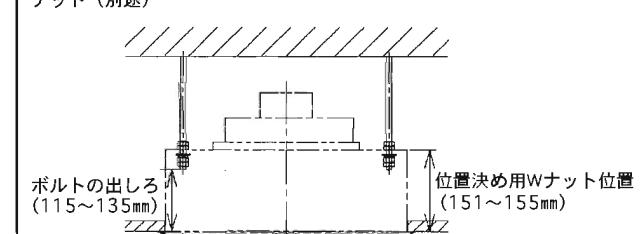
- ①端子台のL・N端子に電源線を接続、アース端子にアース線を接続する。  
・各電線を交差させたりしない。  
・電源線は端子台の差し込み穴に確実に差し込む。  
・挿入後、電線を引っ張り、抜けないことを確認する。  
・端子台の送り容量は20Aです。  
**接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、感電・火災の原因となります。**
- ②接地工事、D種(第3種)接地工事を確実に行う。  
**接続が不完全な場合、感電の原因となります。**



## 5 本体の取付

- ・本体を取り付ボルトで確実に取り付ける。  
(推奨トルク値 0.8N・m)
  - ・本体変形防止の為、位置決め用Wナットを設置しWナット方式でゆるまないように取り付ける。
- 不備がありますと器具落下の原因となります。**

### ボルト吊り方法 ナット (別途)



## 6 反射板の取付

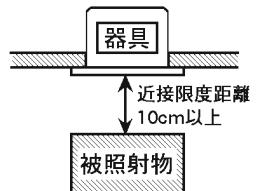
- ・反射板のキックバネをバネ受けに引っ掛ける。(2ヶ所)
  - ・反射板を押し上げ本体に確実に取り付ける。
- 取り付けが不完全な場合、反射板落下の原因となります。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全に関するご注意

### ⚠ 警告

- 器具を分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。
- 器具と被照射物は10cm以上（近接限度距離）離す。近接限度距離内に被照射物が近づくおそれのある場所（ドア開閉範囲の上、家具の上、クローゼット・押入れの中など）では使用しない。過熱による火災の原因となります。



### ⚠ 注意

- 器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジなど）や湿気を発生させる物を置かないで下さい。火災・感電の原因となります。
- LEDを直視しないでください。目の痛みの原因となることがあります。
- お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。  
設置して10年（※）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯しつづけます。点灯できるからといって継続して使用可能というわけではありません。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。  
3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。（チェックシート番号：CLX2021HA）  
点検せずに長時間使い続けると、まれに落下・感電・火災に至る場合があります。
- このLED電源ユニットには、920MHz帯特定小電力無線設備を内蔵しています。
- 920MHz帯特定小電力無線設備は、分解、改造すること、又、認証ラベルを剥がしたり、ラベルの無いものを使用することは法律で禁じられています。
- 920MHz帯特定小電力無線設備は、外国の電波法には適合していません。日本国内でのみ使用可能です。

■LED照明器具の光源寿命（※2）は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）

※2 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

### 使用上のご注意

- LEDは交換できません。
- LEDには光のバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。
- 光出力比（%）と目で感じる明るさ感には相違がある場合があります。
- 低い調光域では色温度のズレが大きくなる場合があります。
- 電源を切った直後に電源を再投入した場合、LEDが微発光する場合があります。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離して使用してください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機などの誘導無線を使用される場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- 無線920MHz帯で通信する電子タグ機器、スマートメーターなどの機器がある設置環境では電波ノイズにより動作に影響を受けたり、影響を与える場合があります。
- パネル部に向けて殺虫剤を吹きかけないでください。パネルの汚れ、破損の原因となります。
- 周囲温度は、5~35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
- 電源線に大きなノイズが重畠されている環境では、チラソキなどが発生する可能性があります。
- バーコードリーダーの種類によっては、器具付近で使用した場合、読み取り感度が鈍くなることがあります。  
その場合には、器具との距離を離すか、器具の光を遮蔽するなどの対策を講じてください。

■下記のような状態がありますが異常ではありません。

- 同一器具、又はシリーズ器具で点灯、及び消灯時のフェードの仕方に違いが出る場合があります。
- 電源電圧変動などの影響により、瞬間に明るくなったり暗くなったりすることがあります。
- 点灯、消灯時発光色が乱れる場合があります。

## 保証について

- ・保証について……………この商品の保証期間は1年間です。消耗品は除きます。但し、LED電源は3年間です。  
詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について……………保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

## お手入れ

- ・器具の清掃について……水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。  
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。  
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

## ！注意

- 感電のおそれあり  
お手入れ時は、必ず電源を切ってください。

## 定格

|      |           |        |        |
|------|-----------|--------|--------|
| 定格電圧 | AC100V    | AC200V | AC242V |
| 周波数  | 50 / 60Hz |        |        |
| 入力電流 | 0.485A    | 0.245A | 0.21A  |
| 消費電力 | 48.5W     |        |        |
| 突入電流 | 9A        | 17A    | 20A    |

※4000K時

## 商品仕様

| 光色                      | 調光範囲       | 配光 |
|-------------------------|------------|----|
| 電球色（約2700K）～昼光色（約6500K） | 各色 約1～100% | 拡散 |

※適合コントローラの仕様により、本器具仕様の調光・調色範囲以外でも設定の操作が出来ますが、器具が指定する動作範囲内で使用してください。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月～土/9:00～18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) [Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)]

SD0820-030224